

貝塚市公民連携地域活性化等共創チャレンジ事業（公募型） 採択事業一覧

	チャレンジ事業名称 (※は伝統文化継承を主目的とした事業)	実施主体	事業概要	主な実施 エリア
1	貝塚デジタル共創ラボ ～AI・DX・デジタルマネーの基礎を学ぶ～	合同会社谷口商店	Ai・DX・デジタルマネーなどの最新デジタル技術をテーマに、市民・地域事業者・市民活動団体等を対象とした公開講座を新たに開催する。 生成 AI や ChatGPT、DX による業務改善等を分かりやすく学ぶ機会を提供し、デジタルリテラシーの向上を通じて、地域事業者の生産性向上や地域活動の効率化、地域活性化につなげる。	市役所 産業会館等
2	魔女の市	魔女の市実行委員会	活用が課題となっている貝塚市歴史展示館・市民庭園を舞台に、遠方の人気店を含む店舗とキッチンカーが出店するマルシェを開催。ニチボー貝塚を連想する独自の「魔女」の世界観とアートパフォーマンスで施設の魅力を発信し、市民の認知度向上と新たな交流・活用を促進する。将来的には 12 月の恒例イベントとして定着を目指す。	歴史展示館 日本庭園
3	風をほどくプロジェクト ー冬の二色浜公園における滞在価値向上実証事業	一級建築士事務所 建築結社	冬の二色の浜公園を「風があっても心地よく過ごせる場所」へ。大型 CNC ルーターを活用し、木の板を一定の間隔で並べた、風をやわらげる可搬式のスクリーンを製作・設置する。 風の流れをコントロールしながら、滞在時間や利用者の行動を測定・検証。設計・製作・実証・改良を一貫して行い、冬の公園利用を高める「貝塚モデル」として、他の海浜公園への展開を目指します。	二色の浜
4	「美と健康」で挑む自発的フレイル予防事業	VIVA Photo Works	70～80 代のシニアを対象に、「美しくなること」を入口とした新しいフレイル予防に取り組む。メイク・姿勢・歩行・食育などの講座を通じて外出や交流を促し、最後は思い出の服を着てプロが撮影。「人生最高の一枚」を目標に、身体だけでなく心の元気、自己肯定感、生きがい、社会参加につなげる、楽しみながら続けられる予防プログラム。	水間
5	脇濱だんじり伝統文化継承事業 ※	脇濱だんじり保存会	脇濱に約 28 年間受け継がれてきただんじり文化を、単に保存、曳行にとどまらず、子どもや新住民、子育て世代が実際に体験できる取組み実施。 鳴物・大工方・曳行体験や、見学、写真撮影機会を設けるとともに祭礼における多様な役割を創出することで、世代を超えた交流と地域参加を生み、未来の担い手育成につなげる。	脇濱

6	市民とつくる二色の浜恋人の聖地プロジェクト	TOTTO 株式会社	二色の浜は新たに「恋人の聖地」への認定が予定されており、本事業ではその認定を契機に、新たなシンボルとなるモニュメントを市民参加型で整備する。市民投票やクラウドファンディングを通じて地域の想いを形にするとともに、制作過程から SNS で全国へ発信する。さらに、水間寺との「海と山、二つの恋人の聖地」連携により市内周遊を促進し、観光誘客、交流人口の拡大、地域ブランド力の向上を目指す。	二色の浜
7	親子の「気づく・試す・つながる」子育てサポート事業 —ペアレントトレーニングの手法を活用した早期支援・接続モデルの実証—	NPO 法人えーる	子どもの発達や行動、関わり方に悩みながらも、「どこに相談すればよいかわからない」「相談するほどではない」と不安を抱え込む保護者は少なくない。本事業は、行政と NPO が連携し、「気づく→試す→つながる」の 3 段階で支援を行う実証事業。 支援につながっていない保護者へアプローチし、子どもの発達理解の促進と早期支援につなげる新たな子育て支援モデルの構築を目指す。	市内
8	日本画の表現技法継承事業 (公募 元展 第52回展) ※	一般社団法人 元展美術協会	江戸時代から続く日本画の伝統技法を、現代の若手芸術家へ直接伝承する公募展を開催。 作品発表だけでなく、日本画家による講評や会場での対話を通じて、岩絵の具や胡粉など日本画固有の表現技法を次世代へ伝える、鑑賞と学びを融合した文化継承事業。イタリアとの日本画を通じた交流も継続。	半田
9	貝塚寺内町観光案内所の設置	貝塚まちづくり株式会社	貝塚寺内町に地域の情報発信・交流拠点となる「貝塚寺内町観光案内所」を設置。 官民連携で地域住民とともに寺内町の歴史・文化的価値を再認識し、保存・活用の機運を醸成する。寺内町の価値向上と活性化を図り、重要伝統的建造物群保存地区の選定を目指す	寺内町
10	貝塚市飲食店マッププロジェクト ～食でつながる、歩いて巡る貝塚～	貝塚市飲食店マッププロジェクト実行委員会	「貝塚市飲食店マッププロジェクト」は、市内飲食店の魅力を一冊に集約した多言語対応マップを制作し、市民や観光客の回遊促進を図る事業。 単なる店舗紹介にとどまらず、エリアごとの飲食店情報や観光スポットを結び付けて発信することで、これまで知られていなかった店舗の周知や来店機会の創出につなげる。行政・事業者・地域が連携して地域全体の魅力を見える化し、食をきっかけとしたまち歩きと消費拡大を促進する独自性の高い取組であり、継続的な地域活性化を目指す。	市内
11	南海貝塚駅東口駅前盆踊り大会 ※	泉州音頭 宝龍会	南海貝塚駅東口ロータリーを舞台に、泉州音頭による盆踊りを開催。 子どもから高齢者まで「踊る・聴く・知る」機会をつくり、三夜音頭や東盆踊りなど市内の音頭文化とも連携しながら、貝塚市に受け継がれてきた伝統文化を発信し、新たな担い手発掘と次世代への継承につなげる。	南海貝塚駅前

12	BRIESTA JOURNEY KAIZUKA ～ BRIESTA をきっかけに貝塚を巡る体験イベント～	有限会社泉和鉄工所	全国にファンを持つアウトドアブランド「BRIESTA」を活用し、商品そのものを地域への入口とする地域周遊型イベントを実施。 工場見学に加え、水間鉄道沿線、市内観光施設等を巡る仕組みにより、市外・府外からの来訪を促進する。企業の発信力とブランド力を地域活性化に結び付け、ものづくり・観光・地域資源を融合した貝塚ならではの新たな交流人口創出モデルを目指す。	市内
13	出張陶芸体験で地域コミュニティ活性化	千石館陶芸サロン	子ども会や自治会などへ陶芸体験を「出張」して届けることで、地域の交流と創作機会を生み出す事業。 既に 35 名規模の出張実施で得たノウハウを活用し、子どもの陶芸体験や陶芸セラピー（脳の活動を活発にさせる効果が期待できる）などにも展開。水間焼など貝塚に根付いていた陶芸文化の再発見・継承につなげる。	市内
14	高齢者の孤立支援・居場所創り・コミュニティー形成事業	まなびーネット高齢者支援プロジェクト	高齢者向けの定期的なフードパントリーを核に、「心書」「お茶・お花」「健康体操」などの体験講座を組み合わせ、高齢者の見守りと居場所、地域コミュニティを形成。さらに高齢者自身を「語り部」として記録するデジタルアーカイブや買い物ツアーにも活動を広げ、高齢者の健康づくり、買物支援、孤立防止などの支援を充実させる。	市内
15	観光ガイド推進事業 ～音声ガイドを活用した誰一人取り残さないかいづかまち歩き～	貝塚観光ボランティアガイド協会	23 年の実績を持つ観光ボランティアガイドに無線音声ガイドシステムを導入。参加者やガイドの高齢化によるガイドの聞き取りにくさという課題を解消し、高齢者や障がいのある方を含む誰もが安心して参加できる「誰一人取り残さない観光ガイド」を実現。観光振興と交流人口拡大を目指す。	市内
16	水間・井手家「一粒から一杯へ」食文化継承プロジェクト	一般財団法人 井手家文化財・貝塚市 地域資源保存活用支援財団	築 300 年以上の井手家住宅と畑を舞台に、「大豆を育てる→収穫→味噌仕込み→食べる」を子どもたちが三季にわたり体験。 「農」「食」「歴史」を一体化し、一粒の大豆が一杯の豚汁になるまでを自ら追体験することで、食育、郷土愛、世代間交流を生み出す、他にはない地域文化継承モデルを構築する。	水間
17	「魅力あふれる二色の浜」写真展	コスモ写真クラブ	貝塚市の観光スポットである二色の浜の風景やイベントなど夏季の賑わいを大型写真で展示し、SNS 写真作品も組み合わせで地域の魅力を発信。 普段から撮影を続ける市民の視点を活用し、二色の浜をはじめ水間・寺内町など貝塚の名所を「写真で巡る」新たな観光 PR につなげる。	二色の浜
18	ともしびコンサート ～あかりと音楽で紡ぐ、五感で楽しむ芸術体験～ by 貝塚駅前コンサート	かいづか「音楽のまち」実行委員会	貝塚寺内町の歴史的空間を舞台に、音楽と灯籠とコーヒーを組み合わせた五感で楽しむ芸術体験としてのコンサートを開催。 デジタル木材加工機で灯籠を制作する STEAM 教育によるワークショップと、大学生・若者が企画運営に参加する実践型学習を融合し、音楽・伝統・先端技術・地域交流を一体化した新しい文化事業を展開する。	南海貝塚駅前

19	まちのクリスマス音楽祭 in 貝塚市	まちのクリスマス音楽祭実行委員会	桜のテラスのアップライトピアノを活用し、子どもから大人まで世代を超えて演奏・交流できるクリスマス音楽祭を開催。 単なる発表会ではなく、目標となる演奏に触れる機会を創出するとともに、カフェタイムやプレゼント交換を組み込み、教室や世代を越えた「音楽仲間」がつながる持続可能な地域音楽コミュニティの形成を目指す。	水間
20	寺内町わくわくスタンプラリー & 和の音体験	貝塚寺内町音楽めぐり実行委員会	貝塚寺内町の 5 つの寺社を巡るスタンプラリーと、和太鼓・箏曲などの伝統音楽体験や点茶体験を組み合わせた親子参加型イベントを開催。 歴史的な町並みを「歩く」だけでなく、実際に音楽や文化を体験しながら巡ることで、寺内町全体への回遊と地域への愛着、伝統文化への関心を同時に育む。	寺内町
21	二色の浜公式ブランド創出による環境循環型地域活性化事業	NISHIKINOHAMA Blue Link Project	二色の浜の海辺文化と地域資産を「二色の浜公式ブランド」として商品化し、地域クリエイターと連携して認定・販売する仕組みを構築。 現地で撮影したくなる商品を制作し SNS を中心に発信。二色の浜や市内施設にガチャを設置することで市内周遊を促す。購入費用の一部を環境保全へ還元することで、消費と環境保全を結び付けた独自の地域活性化モデルを実現する。	二色の浜
22	みずま鉄道沿線の子どもの科学的な好奇心を掘り起こす共創チャレンジ	善ちゃんの子ども科学教室	大阪大学名誉教授らの専門知識を地域資源として活用し、子ども向け科学実験教室、長期休暇の学習支援、雷から身を守る防災講演会を実施。 人工雷を作る実験など、身近な「不思議」を実験で解き明かす体験型教育により、科学的な好奇心を育てながら、水鉄沿線地域の教育力向上と地域コミュニティの活性化を図る。	水間
23	貝塚ロビーコンサート	貝塚ロビーコンサート実行委員会	市役所を「行政手続きの場」から「文化交流の場」へ転換する新しい活用モデル。 貝塚市 PR アンバサダーであるアーティスト MuKu による本格的なロビーコンサートに加え、市民アーティストの作品（絵画・書道等）を展示し、音楽とあらゆるジャンルのアートを同時に楽しめる空間を創出。行政手続きの場である市役所を活用し、文化芸術を通じた市の魅力発信と市民交流を促進する。	市役所
24	貝塚駅前における冬季にぎわい創出事業 ～貝塚駅前クリスマスマーケット 2026～	貝塚駅前活性化事業実行委員会	南海貝塚駅から徒歩約 1 分のポートフォリオを会場とし、イルミネーション、飲食・物販、音楽、ワークショップを一体化したクリスマスマーケットを開催。 親子・高齢者・外国人住民がそれぞれの文化を紹介するなど交流する企画を加え、通過する駅前を「人が集まり、滞在し、交流する場所」へ転換する駅前活性化モデルを構築する。	南海貝塚駅前

25	#ええやん貝塚！みんなでつくる新・貝塚 100 景	株式会社スプリード	市民が見つけた「未来に残したい、わたしの貝塚」を写真・動画で募集し、SNSを通じて発信。 単なるコンテストではなく、受賞作品を展示するほか、貝塚魅力マップや地域商品等へ活用する。受賞者を「貝塚市民クリエイター」として認定する点や市民の日常そのものを地域資産として蓄積し、次の地域の魅力発信へつなげる点が独自性。	市内
26	大阪コレギウム・ムジクム貝塚公演	「大阪コレギウム・ムジクム貝塚公演」実行委員会	世界各地で公演する室内オーケストラと合唱団からなる本格的な演奏団体「大阪コレギウム・ムジクム」を貝塚市に招き、「鱗一ホール(登録有形文化財である廣海家住宅)」を舞台にコンサートを開催。 プロの音楽と江戸時代から続く寺内町の歴史的空間を融合し、歴史的建造物の魅力を感じながら、芸術・文化鑑賞の機会を提供する。	寺内町
27	二色の浜公園ドッグラン社会実験事業	二色の浜人と犬の共生推進会	利用が限定的な二色の浜公園スポーツ広場をドッグランとして活用し、その需要、安全性、周辺環境への影響、管理方法及び常設化の可能性を検証する社会実験。 住民アンケートなどから、利用者数や利用時間、事故・トラブル、周辺住民や環境に与える影響などを検証し、安全管理や運営方法、収支モデルまで整理する。実証結果をもとに継続運営を目指す、検証型の地域活性化事業。	二色の浜
28	二色浜 恋するランタンマルシェ ～願いをのせて、幸せの灯りを～	合同会社 パワーリンクス	冬季に来訪者が減少する二色の浜を舞台に、LED スカイランタンと地域事業者によるマルシェ、音楽・ダンスを融合した夜間イベントを開催。 「恋人の聖地」とブルーフラッグを象徴する青い光で、二色の浜ならではの幻想的な体験を創出する。係留式ランタンの使用により安全を確保し、悪天候時等の代替演出も用意することで事業の継続性を担保する。	二色の浜
29	二色の浜サンセットナイトフェスタ 2027 ～ナイトシアター&グルメフェス～	二色の浜にぎわい創出 実行委員会	日本の夕陽百選に選ばれた二色の浜を舞台に、夕陽・食・映画を一体的に楽しむ新しい春の夜間イベントを創出。 昼間のグルメフェスから夕陽鑑賞、400 インチ大型スクリーンによるナイトシアターへつなげ、これまで昼間中心だった公園利用を夜まで拡張し、滞在時間の延長と市内飲食事業者の活性化を促進する。	二色の浜
30	smile marche ～地域をつなぐ交流マルシェ～	smile marche	地域の学生が主体となり子どもから大人まで誰もが気軽に参加できる地域交流型マルシェを開催。 単なる販売イベントではなく、子ども・学生が大人と一緒に運営側としてステージやマルシェ、体験型の企画に関わることで、世代を超えた交流を生み出す。子どもたちが「参加する側」から「地域をつくる側」へ変わる仕組みを構築する。	南海貝塚駅前

31	水間鉄道サイクルトレインの拡充	水間鉄道株式会社	これまで大きな利用を生み出せなかった水間鉄道のサイクルトレインを、「日曜・完全予約制」から「毎日・予約不要」へ大幅拡充。観光客やサイクリストだけでなく、買い物利用者や免許返納者にも対象を広げ、「鉄道＋自転車」という貝塚ならではの新たな移動手段を創出する。地域交通の利便性向上と沿線の回遊・消費促進を同時に実現する。	水間鉄道
32	貝塚よっちょれ祭 よさこい鳴子づくり&総踊り体験事業	貝塚よっちょれ祭実行委員会	よさこいを「見る」イベントから体験型イベントに規模を拡大。よさこいで使用する「鳴子」を参加者自身がオリジナルデザインで制作し、完成した鳴子を手に参加者全員で総踊りを体験する参加型・体験型イベントとして開催。地域で活動するよさこいチームを講師に迎え、「見る」だけだった祭りに「つくる・踊る」という新たな体験を加え、世代を超えた交流と地域文化の継承につなげる。	二色の浜
33	釣りを通じた貝塚の海洋環境学習事業	公益財団法人 日本釣振興会	本事業は、全国で実績を持つ公益財団法人日本釣振興会の海洋環境学習を、大阪府内で初めて貝塚市で実施する先進的な取組。教室での環境学習と貝塚人工島での釣り体験を組み合わせ、海洋ごみ問題や生態系、安全・マナーを実践的に学ぶ。日本釣振興会、学校、教育委員会、地域企業が連携し、貝塚の海を「生きた教材」として活用することで、子どもたちの環境意識と郷土愛を育むモデル事業として市内全域への展開を目指す。	二色南緑地